

令和4(2022)年10月14日

本学の今後の教育について

大阪大谷大学 学長 浅尾広良

大阪大谷大学は、創立以来、建学の精神として「報恩感謝」を掲げ、宗教的情操教育を大学教育の柱に据えて教育研究活動を行って来ました。しかし、今年その教育の根幹が厳しく問われるような事件が起きました。本学は今回の事件を深刻な事態と受け止めており、本学の教育に何が足りなかったのかを真摯に反省して、今後は、建学の精神を学ぶ「宗教学」等の授業に加え、本学に在籍する全ての学生と教職員が、いのちの尊さ・大切さを共に学び考える機会を設けて、再発防止に取り組み、社会からの信頼回復に努めてまいります。

本学は教育理念として「自立・創造・共生」を掲げています。建学の精神である「報恩感謝」の基本にあるのは、あらゆる「いのち」は、その個性のまま絶対の尊厳をもち、互いに支え合いながら存在するとの考えです。この「いのち」を見る目をもつことが、教育理念の「共生」にも繋がっています。これを今一度原点に立ち戻って、その重要性を皆で確認したいと思います。

大学としては、今回の事件を戒めとして、一人一人が自らの行動を省み、見つめなおす機会にしたいと思います。いのちより重いものはありません。在学生・教職員の皆さんは、一時の感情に流されず、人として良心に基づいた行動をとるようにしてください。また、事件に関連する誹謗中傷や臆測に基づく言動は厳に慎み、冷静な行動をとるようにお願いします。

在学生の皆さんも、今回の件では、強い衝撃を受け、心を痛めたことと思います。大学は、皆さんの心に寄り添っていきますので、不安や悩みなどを抱えていればアドバイザー教員や学生相談室(0721-24-1049)までご相談ください。